



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月14日

上場会社名 日本プリメックス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2795 URL http://www.primex.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役会長兼社長 (氏名)中川 善司
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)真岡 厚史 (TEL)03(3750)1234
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	2,486	0.1	168	△13.7	△54	—	△46	—
28年3月期第2四半期	2,483	5.6	195	0.9	197	△47.4	127	△49.9

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △67百万円(—%) 28年3月期第2四半期 114百万円(△52.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	△8.84	—
28年3月期第2四半期	24.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	6,598	4,858	73.6
28年3月期	6,884	5,030	73.1

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 4,858百万円 28年3月期 5,030百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	20.00	20.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,353	1.2	448	0.4	458	43.3	310	36.5	59.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	5,523,592株	28年3月期	5,523,592株
29年3月期2Q	260,752株	28年3月期	260,752株
29年3月期2Q	5,262,840株	28年3月期2Q	5,262,840株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報」、3ページの「(3)連結業績予想など将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、期首からの円高基調は続いておりますが、原油価格の下落により貿易収支は5年半ぶりの黒字となり、雇用環境の若干の改善や賃金水準の上昇は見られ、それらが消費に反映されない状況は継続しつつも、景気は穏やかな回復傾向が続いております。

一方海外では、米国の金利政策や大統領選挙、中国や新興国の景気減速懸念、欧州難民問題、英国のEU離脱による欧州債務国の救済問題再燃懸念など、各種のリスク要因を抱え、先行きに関しては依然として不透明な状況が継続中です。

このような経済環境の中、当社グループは、当社製ミニプリンタの積極的なカスタマイズ対応の他、当社の取扱うメーカー製品群の中から、最も顧客のニーズに合った製品を提供できるというアドバンテージの元、活発に営業活動を展開してまいりました。

この結果、売上高は24億86百万円となり、前年同四半期と比べ3百万円(0.1%)の増加となりました。

売上総利益は7億8百万円となり、前年同四半期と比べ14百万円(1.9%)の減少となりました。

販売費及び一般管理費は、経費節減等に努力しましたが5億39百万円と前年同四半期と比べ12百万円(2.4%)の増加となり、営業利益が1億68百万円と、前年同四半期と比べ26百万円(13.7%)の減少となりました。

経常損失は54百万円となり、前年同四半期と比べ2億51百万円の減少となりました。これは主として当第2四半期連結累計期間に、保有外貨等の為替差損2億33百万円を計上したことによるものであります。

税金等調整前四半期純損失は54百万円(前年同四半期は1億97百万円の利益)となり、税効果会計適用後の法人税等負担額は△7百万円(前年同四半期は70百万円)となりました。その結果、当第2四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純損失は46百万円(前年同四半期は1億27百万円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

流動資産は、前連結会計年度末に比べて5.2%減少し、47億34百万円となりました。これは、主として受取手形及び売掛金が2億58百万円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.5%減少し、18億62百万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて2億87百万円減少し、65億97百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて7.8%減少し、13億87百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が1億31百万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて0.5%増加し、3億51百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて6.2%減少し、17億39百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3.4%減少し、48億58百万円となりました。主な要因は親会社株主に帰属する四半期純損失46百万円の計上、剰余金の配当1億5百万円による、利益剰余金の減少1億51百万円です。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前年同四半期に比べ1億72百万円増加、前連結会計年度末に比べ78百万円減少し23億42百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られた資金は、3億79百万円(前年同四半期は75百万円)となりました。これは主として売上債権の減少2億58百万円及び仕入債務の減少1億31百万円と為替差損2億32百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用した資金は、1億8百万円(前年同四半期は1億64百万円の収入)となりました。これは主として定期預金の預入による支出3億50百万円に対し、定期預金の払戻しによる収支が2億50百万円であったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は1億28百万円(前年同四半期は1億55百万円)であり、これは主として配当金の支払による支出1億5百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の当社を取り巻く経営環境は、引き続き厳しい状況で推移すると予想されます。

このような状況を踏まえ、当事業年度の連結業績予想につきましては、平成28年3月期決算短信（平成28年5月12日開示）により公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の数値に変更はありませんが、今後の進捗を精査した結果、業績予想に変更が生ずると判断した場合には速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,825,912	2,835,499
受取手形及び売掛金	1,552,761	1,294,284
商品及び製品	357,790	322,407
原材料及び貯蔵品	150,401	185,449
未収還付法人税等	36,610	1,651
繰延税金資産	18,254	43,661
その他	51,297	51,982
貸倒引当金	△466	△259
流動資産合計	4,992,561	4,734,676
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	274,607	266,165
機械装置及び運搬具(純額)	11,602	11,598
工具、器具及び備品(純額)	11,462	9,504
土地	931,334	931,334
リース資産(純額)	66,829	75,931
有形固定資産合計	1,295,837	1,294,535
無形固定資産		
リース資産	19,358	16,324
その他	5,161	7,569
無形固定資産合計	24,519	23,893
投資その他の資産		
投資有価証券	513,201	483,563
繰延税金資産	45,355	47,736
その他	14,262	17,302
貸倒引当金	△1,000	△4,152
投資その他の資産合計	571,818	544,450
固定資産合計	1,892,175	1,862,879
資産合計	6,884,736	6,597,556

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,286,065	1,155,049
短期借入金	50,000	50,000
未払法人税等	4,323	15,731
賞与引当金	43,199	46,553
その他	120,586	120,138
流動負債合計	1,504,174	1,387,473
固定負債		
役員退職慰労引当金	138,388	139,648
退職給付に係る負債	164,089	163,669
その他	47,350	48,382
固定負債合計	349,828	351,701
負債合計	1,854,003	1,739,175
純資産の部		
株主資本		
資本金	393,997	393,997
資本剰余金	283,095	283,095
利益剰余金	4,489,963	4,338,174
自己株式	△158,866	△158,866
株主資本合計	5,008,190	4,856,401
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,542	1,980
その他の包括利益累計額合計	22,542	1,980
純資産合計	5,030,733	4,858,381
負債純資産合計	6,884,736	6,597,556

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	2,483,660	2,486,773
売上原価	1,761,482	1,778,660
売上総利益	722,177	708,112
販売費及び一般管理費	526,913	539,537
営業利益	195,264	168,575
営業外収益		
受取利息	315	2,405
受取配当金	8,236	9,777
その他	1,382	1,510
営業外収益合計	9,934	13,692
営業外費用		
支払利息	686	1,210
為替差損	6,619	233,686
その他	-	1,428
営業外費用合計	7,306	236,326
経常利益又は経常損失(△)	197,892	△54,058
特別損失		
固定資産除却損	33	5
特別損失合計	33	5
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	197,858	△54,063
法人税、住民税及び事業税	70,055	11,182
法人税等調整額	602	△18,712
法人税等合計	70,657	△7,530
四半期純利益又は四半期純損失(△)	127,200	△46,532
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	127,200	△46,532

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	127,200	△46,532
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,643	△20,562
その他の包括利益合計	△12,643	△20,562
四半期包括利益	114,557	△67,094
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	114,557	△67,094
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	197,858	△54,063
減価償却費	39,902	37,040
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	12,843	△419
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,111	1,259
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,052	3,354
貸倒引当金の増減額(△は減少)	73	2,944
受取利息及び受取配当金	△8,552	△12,182
為替差損益(△は益)	6,619	232,881
売上債権の増減額(△は増加)	13,089	258,476
たな卸資産の増減額(△は増加)	△11,295	335
仕入債務の増減額(△は減少)	23,732	△131,015
未払消費税等の増減額(△は減少)	△24,390	1,820
その他	△3,559	△6,475
小計	250,486	333,955
利息及び配当金の受取額	8,564	11,879
利息の支払額	△686	△1,211
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△182,551	35,185
営業活動によるキャッシュ・フロー	75,812	379,808
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△694,425	△350,685
定期預金の払戻による収入	891,986	250,674
有形固定資産の取得による支出	△9,195	△4,743
投資有価証券の取得による支出	△23,943	-
その他	△102	△3,778
投資活動によるキャッシュ・フロー	164,320	△108,532
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△131,571	△105,108
その他	△23,893	△23,709
財務活動によるキャッシュ・フロー	△155,464	△128,817
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,106	△221,408
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	80,561	△78,951
現金及び現金同等物の期首残高	2,088,816	2,421,239
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,169,378	2,342,288

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年6月26日 定時株主総会	普通株式	131,571	25	平成27年3月31日	平成27年6月29日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの
該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年6月27日 定時株主総会	普通株式	105,256	20	平成28年3月31日	平成28年6月28日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

当社グループの報告セグメントが「ミニプリンタの開発・製造・販売事業」のみであるため、記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

当社グループの報告セグメントが「ミニプリンタの開発・製造・販売事業」のみであるため、記載を省略しております。